

YAMAHA

PortaSound PSS-120

ヤマハポータサウンドをお買い上げいただき、 ありがとうございます。

ポータサウンドをながくお楽しみいただくために………注意！

●こんな所には置かないでください

- 暖房器具のそばや日中の車内など、極端に温度が高い場所。
- 湿気の多い場所。

●無理な力を加えないでください

- 落としたり、上に座ったりしないでください。
- ボタンやスイッチなどに、無理な力を加えないでください。

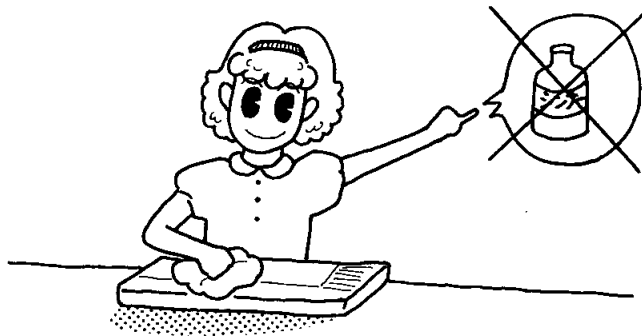


●使用後は

- 必ずパワースイッチを切ってください。
- 長い間使わないときは電池をぬいておいてください。
- 電源アダプターを使用している場合も、使わないときはコンセントからぬいてください。

●お手入れは

- 柔らかい布でカラ拭きをしてください。
- 汚れがひどいときは、少し水で湿らせた布で拭いてください。
- アルコールやシンナー類は、絶対に使わないでください。
- 塩ビ系のものを長時間置くと、くっつく場合がありますので注意。

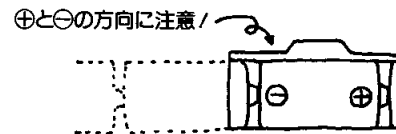


電源のしたく

電池？ それともコンセント？

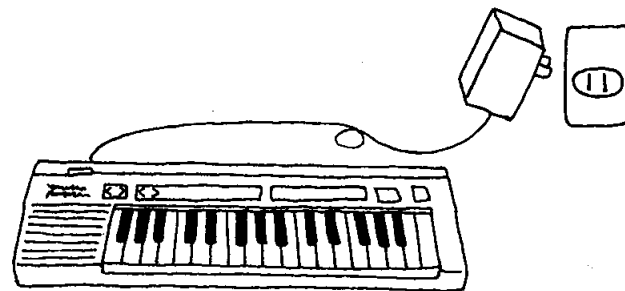
●電池を使うなら…

ポータサウンドをウラ返してケースのフタをあけ、単2乾電池を4コ入れる。



●コンセントを使うなら…

コンセントから電源をとるには、別売のアダプター〔PA-1〕が必要。
このアダプターを背面の付属端子〔DC9-12V IN〕につなげば、OK。



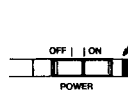
〔PA-1〕以外は使わないでください。
〔PA-1〕は別売付属品¥2,000

さあ弾いてみよう

1. とにがく音をだそう

① パワースイッチをON。

これで鍵盤を押さると、クラリネットの音がでる。



ONするとこのランプが点灯。

もし、暗くなっていたら注意。
それは電池がなくなりかかっているシルスです。
4コとも新しい電池と交換してください。

② 音の大きさを調節。

音の大きさは4段階に変えられる。パワースイッチONで一番大きな音。そこからダウンを3回押したときが一番小さい音だ。



こつちを押すと音が小さくなる

こつちを押すと音が大きくなる

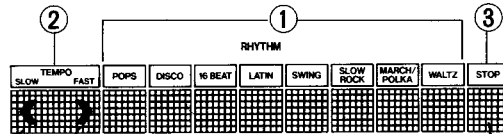
2. リズムを鳴らそう

① リズムを選んで、そのボタンを押す。

とりあえずリズムが鳴ります。

② そこでテンポを調節。

③ リズムを止めるときはストップを押す。



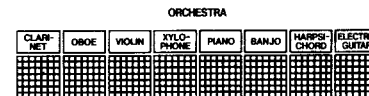
こつちを押せばテンポが速くなる。
こつちを押すとテンポが遅くなる。

このボタンを押すとリズムが止まる。

★もとに戻すときは、両方いっぺんに押すか、電源を入れなおす。

3. 音色を選ぼう

① 好きな音を選んで押す。



② 鍵盤を押さえてみよう。

4. 自動演奏を聴こう

このボタンを押すと自動的に「アルプス1万尺」のミュージック・スタート!もういちど押せば止まるよ。

DEMONSTRATION



5. 演奏をポータサウンドに録音してみよう

「かえるの合唱」を録音してみよう。

①オーケストラで音色を選ぶ。

ここでは、クラリネットにしよう。

②リズムを選び、テンポを調節。

「かえるの合唱」は、マーチ/ポルカに。

そして、スローを3回押す。

③メロディーメモリーのレコード/ストップを押す。

レコード/ストップのボタンの横のランプが点滅。

録音スタンバイを知らせる。

④演奏スタート。自動的に録音もスタート!

録音している間、ランプが赤く点灯する。

⑤演奏がおわったら、もう一度レコード/ストップを押す。

これで録音はOK!

聴いてみよう。

⑥プレイバック/ストップを押す。

「かえるの合唱」が自動演奏されたはず。

録音した分がおわれば自動的にストップ。

●違う音色でメロディーやハーモニーをかさねて弾くこともできる。(こ

こでは輪唱ふうにしてみよう)

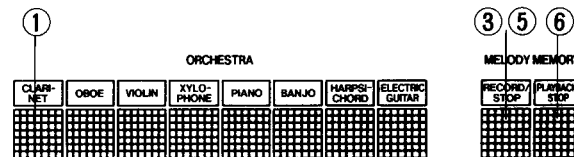
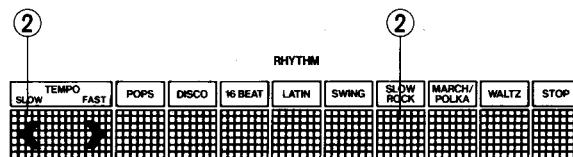
1. オーケストラで音色を選ぶ。

ここではピアノにしよう。

2. プレイバック/ストップを押す。

3. 「かえるのうたが〜」まで演奏を聴いたら、鍵盤で同じように「ドレミファ

ミレド〜」と弾く。



かえるの合唱

訳詞 岡本敏明

ドイツ民謡



NOTE:

★2つ以上の鍵盤を同時に押さえても、1音しか録音されません。

★16分音符の単位まで録音されます。それ以上短い音符は入りません。

また3連符も録音できません。

★録音の容量は110音符です。

★もう一度録音すると、前に録音した曲は自動的に消去されます。また、

パワースイッチを切ると録音した曲は消去されます。

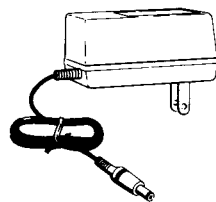
故障と誤りやすい現象

故障した!と思う前にちょっとお確かめください。

| 現象 | 原因と解決法 |
|---|---|
| パワースイッチを入れたとき、ボタンと音ができる。 | 電気が流れたためです。ご心配いりません。 |
| パイロットランプが暗い。 | ①電池がなくなりかかっているためです。すべて新しい電池と交換してください。 ②音量が大きいとき、一時的に電圧が下がるためです。ご心配いりません。 |
| 鍵盤を同時に3音押さえても2音しかでない。また、メロディーメモリーで演奏を録音したり再生にあわせて演奏するとき、鍵盤を同時に2音押さえても1音しかでない。 | 音色は同時に2音までしかでないようになっています。また、メロディーメモリーに録音したり再生にあわせて演奏するときは1音しかできません。いずれも先に押さえた音が優先します。 |
| ボリュームのボタンを押しても音量が変わらない。 | ボリュームの調節は4段階に変えられます。パワースイッチをONしたときが一番大きく、それからボリュームのダウン(<)の方を3回押したときが一番小さな音です。それ以上押しても音量は変わりません。 |
| テンポのボタンを押してもテンポが変わらない。 | リズムのテンポは16段階に変えられます。パワースイッチをONしたときからスロー(<)を8回押したときが一番遅く、また同じくパワースイッチをONしたときからファースト(>)を7回押したときが一番速いテンポです。それ以上押してもテンポは変わりません。 |
| メロディーメモリーで録音したとうりに再生されない。 | ①メロディーメモリーで録音できるのは、単音のみ。和音演奏の録音はできません。 ②16分音符の単位まで録音できます。 ③3連符は録音できません。 |
| 何もしないのに音ができる。 | パワースイッチがONのままでは放置すると、約2分おきに警告音が鳴ります。長時間、使用しないときはパワースイッチを切ってください。 |
| 鍵盤を2音以上押さえたまま音色やリズムの切り換えができない。 | 鍵盤を2音以上押さえていると音色やリズムの切り換えはできません。一度鍵盤から手を離して、スイッチの操作を行ってください。 |

オプション

電源アダプター(PA-1)
¥2,000



専用ソフトケース(SCC-13)
¥2,000

仕様

●鍵盤

ミニ鍵盤32鍵(F2-C5)

●オーケストラ

クラリネット

オーボエ

バイオリン

シロフォン

ピアノ

バンジョー

ハーブシコード

エレクトリックギター

●リズム

(スタートスイッチ共用)

ポップス ディスコ

16ビート ラテン

スイング スローロック

マーチ/ポルカ ワルツ

ストップスイッチ

テンポコントロールスイッチ

(テンポ調節16段階)

| 回数 | テンポ(=) | |
|----|--------|--------|
| | スロー< | ファースト> |
| 0 | 114 | |
| 1 | 107 | 124 |
| 2 | 100 | 134 |
| 3 | 90 | 146 |
| 4 | 80 | 160 |
| 5 | 70 | 178 |
| 6 | 60 | 200 |
| 7 | 50 | 230 |
| 8 | 40 | |

●メロディーメモリー

レコード/ストップスイッチ

プレイバック/ストップスイッチ

レコードランプ

●デモンストレーション

スタート/ストップスイッチ

1曲(アルプス1万尺)

●その他のコントロール

パワーON/OFFスイッチ

パイロットランプ

ボリューム

●メインアンプ

0.5W(6Ω負荷)

●スピーカー

8cm(6Ω)

●定格電源

DC6V:単2乾電池4個

電源アダプター(PA-1)

●消費電力

電源アダプター(PA-1)使用時:3.5W

電池使用時:0.7W

電池寿命:通常演奏で連続20時間以上

●付属端子

DC-IN 9-12V JACK

●寸法・外装

本体材質:スチロール樹脂

仕上げ:アクリルラッカー塗装

間口:507mm

奥行:183mm

高さ:49mm

重量:1.2kg(乾電池重量含まず)

●付属品

単2乾電池4個

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。

(日本国内のみ有効)

■保証期間の1年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か右記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“故障と誤りやすい現象”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受け点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。またお勤めて昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万が一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけれないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

| | |
|-----------------|---|
| 東京電音サービスセンター | 〒211 川崎市中原区木月1184 TEL.044-434-3100 |
| 新潟電音サービスステーション | 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL.0252-43-4321 |
| 大阪電音サービスセンター | 〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL.06-877-5262 |
| 四国電音サービスステーション | 〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内 TEL.0878-22-3045 |
| 名古屋電音サービスセンター | 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 日本楽器名古屋流通センター TEL.052-652-2230 |
| 九州電音サービスセンター | 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL.092-472-2134 |
| 北海道電音サービスセンター | 〒065 札幌市東区本町1条9-3 TEL.011-781-3621 |
| 仙台電音サービスセンター | 〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL.0222-36-0249 |
| 広島電音サービスセンター | 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL.082-874-3787 |
| 浜松電音サービスセンター | 〒435 浜松市上西町911 TEL.0534-65-6711 |
| (本社) 電音サービス部 | 〒435 浜松市上西町911 TEL.0534-65-1158 |

*住所および電話番号は変更になる場合があります。

本社 / 〒430 浜松市中沢町10-1

TEL.0534(60)3275

東京支店 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18 パールビル

TEL.03(572)3111

大阪支店 / 〒542 大阪市南区南船場3-12-9 心齋橋プラザビル東館

TEL.06(252)7491

名古屋支店 / 〒460 名古屋市中区錦1-18-28

TEL.052(201)5145

九州支店 / 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4

TEL.092(472)2152

北海道支店 / 〒064 札幌市中央区南十条西1-4 ヤマハセンター

TEL.011(512)6113

仙台支店 / 〒980 仙台市大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル

TEL.0222(22)6141

広島支店 / 〒730 広島市中区紙屋町1-1-8

TEL.082(244)3744

